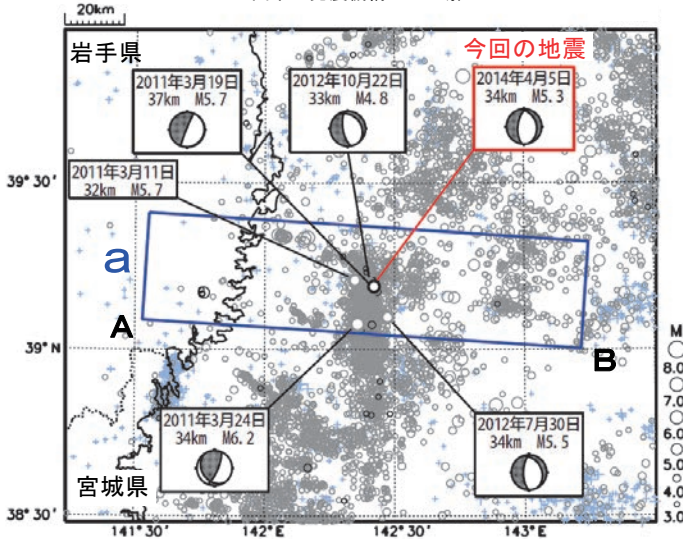


4 月 5 日 岩手県沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2014 年 4 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)

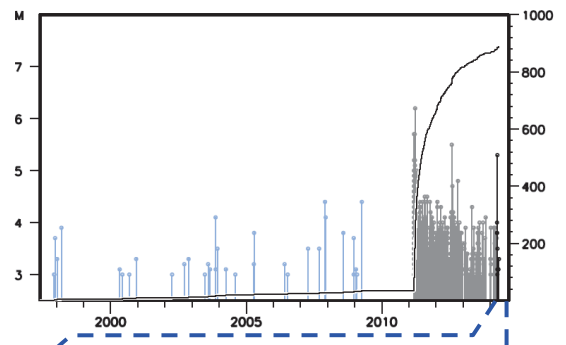
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2014 年 4 月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解



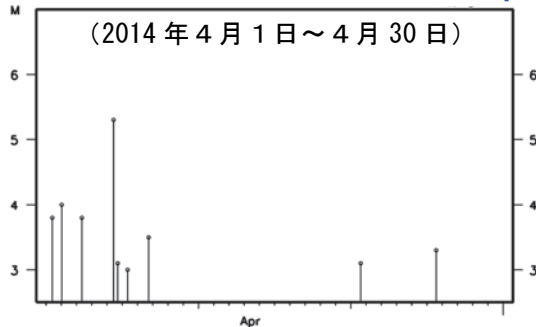
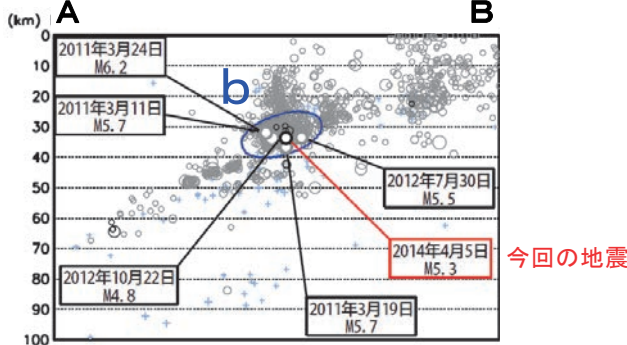
2014 年 4 月 5 日 10 時 16 分に岩手県沖の深さ 34km で M5.3 の地震(最大震度 3)が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は東西方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発化している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



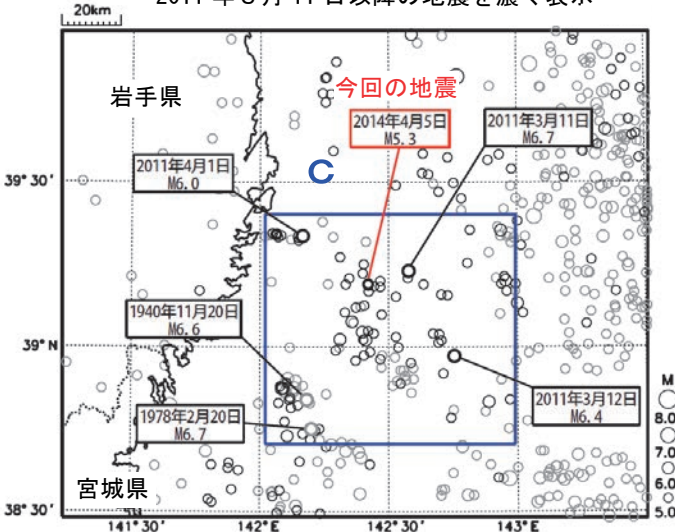
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 4 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 を超える地震が時々発生している。

領域 c 内の M-T 図

